

事務事業評価シート

事業種別	経費	単独	事業種別	施設の管理・運営
------	----	----	------	----------

1次評価のみ対象分

事業名	709	治山林道維持事業	区分	コード	名称
基本施策	42	持続的で個性的な農林業を実践する	会計	01	一般会計
施策	6	林業生産基盤の整備	款	06	農林業費
			項	02	林業費
			目	02	林業振興費
			細目	105	治山林道維持経費
			細々目	01	治山林道維持経費
基本計画該当頁	160	担当部課	コード	553500	評価者
行革大綱の重点事項番号		名称		伊賀支所産業建設課	氏名
					北川 幹洋
					連絡先
					45 - 9119
					(内線) 300

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	林道利用者 (対象件数)	草刈清掃等業務を実施することにより視界の確保等が行なわれるため、林道利用者が安全、効率的に利用でき事故防止につながる。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
本年度事業内容	・林道維持管理委託 7区とそれぞれ草刈業務委託契約を締結し実施している。(草刈面積 A = 18,400㎡、草刈回数1回)	状況変化等

整備内容

1 建設用地	
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	千円

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
維持管理委託路線	路線	目標 1 実績 1	目標 1 実績 1	1	1
草刈実施回数	回	目標 1 実績 1	目標 1 実績 1	1	1
委託自治会数	区	目標 7 実績 7	目標 7 実績 7	7	7
草刈実施面積	㎡	目標 18,400 実績 18,400	目標 18,400 実績 18,400	18,400	18,400

運営体制

1 運営主体	委託先 (上町区、山出区、前川区、上村区、他計7区)
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
適切に管理されている路線	林道の通行の安全確保を行なうため維持管理委託路線数を指標とした。	路線	目標 1 実績 1	目標 1 実績 1	1	1

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	当該路線は広域基幹林道であり観光施設との連絡ルートで市の管理となっている。林道の通行の安全性の確保の観点から維持管理委託を行い、適切な維持管理の実施が必要である。
有効性	4	自治会委託により草刈等を適切に行い通行幅と視界を確保することは通行の安全、効率性を確保するために有効である。
達成度	4	当初計画どおり実施できた。
効率性	3	自治会委託で実施しており最低限の経費と考えている。

総合評価

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	林道の安全確保のためには草刈による通行幅と視界の確保が最低限必要であり、今後も継続する必要がある。

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容				平成18年度 決算内容				平成19年度 計画内容				平成20年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)
委託		委託料			950	委託料			950	委託料			950	委託料			950
工事																	
進捗率(%)		事業費計(A)			950	事業費計(A)			950	事業費計(A)			950	事業費計(A)			950
		事業投入人員	人件費(B)	0.1 人	720	人件費(B)	0.1 人	720	人件費(B)	0.1 人	720	人件費(B)	0.1 人	720			720
		フルコスト (A)+(B)			1,670				1,670				1,670				1,670

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	950	950	950	950
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
	一般財源	950	950	950	950
	計	950	950	950	950
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				